

週間漁海況情報－2018年第33号

平成30年8月28日

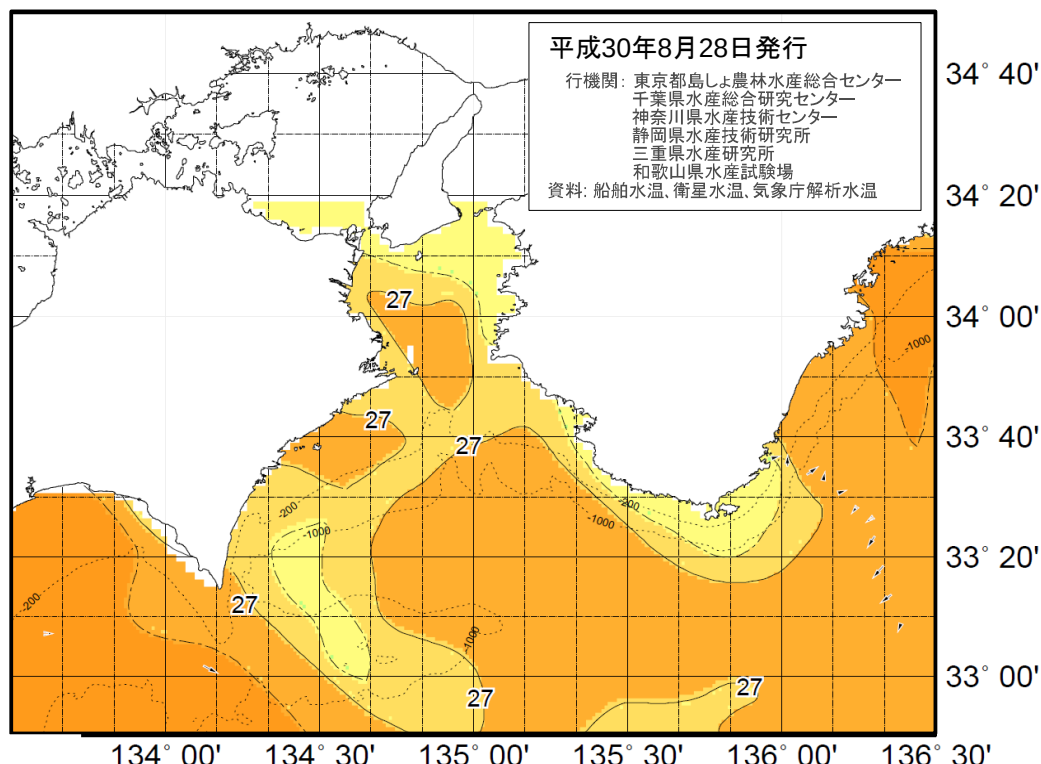
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課海洋生産技術担当

海況

1. 周辺海域の水温（8月22日～8月28日）

黒潮は、室戸岬沖では、「やや離岸」から24日以降南下して「離岸」で推移した。潮岬沖では先週に引き続き「離岸」で推移した。

28日の徳島沿岸の水温は、播磨灘26℃台、紀伊水道、海部沿岸で26℃～27℃台であった。紀伊水道中央部及び海部沿岸下灘で27℃台の暖水塊がみられる。黒潮の表面水温は27℃～28℃台であった。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖 接岸：～25NM やや離岸：25～45NM 離岸45～65NM 著しく離岸：65NM～
潮岬沖 接岸：～26NM やや離岸：25～56NM 離岸56～86NM 著しく離岸：86NM～

(いずれも正南方向)

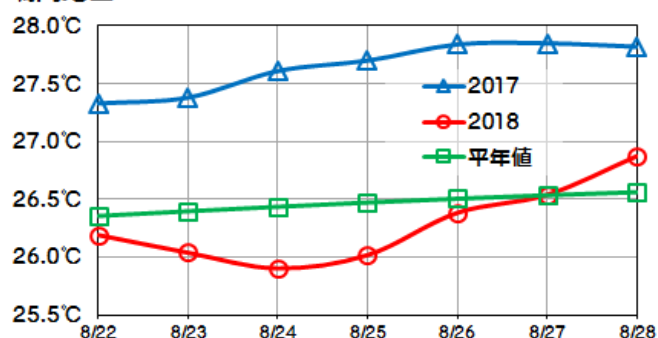
海況図は、平日夕方に水産研究課HPの「地先水温情報」のページに、前日分と当日分を掲載しています。

2. 地先水温（8月22日～8月28日）

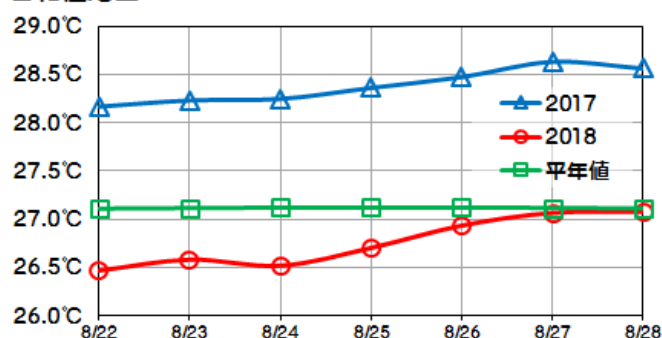
鳴門地区の地先水温は、「平年並み」から「やや低め」の25.9℃～26.9℃で、週半ばから右肩上がりで推移した。

日和佐地区の地先水温は、「やや低め」から「平年並み」の26.5℃～27.1℃で推移した。

鳴門地区



日和佐地区



※水温の高低 平年並：平年値±0.5℃未満，やや高め/やや低め：平年値±0.5℃以上1.5℃未満
高め/低め：平年値±1.5℃以上2.5℃未満，かなり高め/かなり低め：±2.5℃以上

※平年値 1982年～2016年の平滑平均値

3. 週間予報（8月29日～9月4日）

黒潮は、室戸岬沖では「離岸」、潮岬沖では「離岸」から「やや離岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「平年並み」の26℃～27℃台、日和佐地区は「平年並み」の27℃台で推移する見込み。

漁況 2018年8月20日～8月26日（旧暦6月30日～7月6日）

台風19号、20号の影響で操業が少なく漁獲量は減少した。

1. 紀伊水道（標本漁協数:3）

船びき網では、シラスが39.0ト水揚げされた。

延縄では、ハモが大きく減って5.8ト水揚げされた。

小型定置網では、ヘダイが1.0ト、マダイが増えて1.0ト、イサキが大きく減って0.6ト、マアジが大きく減って0.3ト水揚げされた。

底びき網では、ハモが大きく減って10.7ト、マダイが0.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸（標本漁協数:4）

漁獲量（漁業種別・魚種別）が0.1ト以上の水揚げはなかった。

漁獲量集計表（漁獲が0.1ト以上のものを抜粋）

海区	漁業種類	出漁隻数 （のべ）	魚種	漁獲量	（kg）	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	52	シラス	39,000	750		→
	延縄	35	ハモ	5,803	166	中主体	↘↘
	小型定置網	10	ヘダイ	1,008	101		→
		10	マダイ	954	95		↗
		9	イサキ	644	72	大主体	↘↘
		8	マアジ	289	36	小小主体	↘↘
		9	ハモ	185	21	中主体	↗
		6	メジナ	173	29		↗↗
		5	ニザダイ	162	32		↗↗
		8	ハマフエフキ	153	19	大主体	↗↗
		8	クロダイ	117	15		↗↗
	底びき網	111	ハモ	10,675	96	中主体	↘↘
		40	マダイ	222	6		→

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘